

エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術とその応用の進展小特集編集委員会

計算機を利用したシミュレーション技術は、システムや装置、部品の設計技術の一部としてきわめて重要な役割を果たし、また様々なリスクや安全性の予測、更に機械学習やディープラーニングによる自動判別にも力を発揮しています。本学会においてもマイクロ波、光、電子デバイスなどのシミュレーション技術は共通的な基盤技術として位置付けることができ、独創的なアイデアを定量的に検証し付加価値の高い研究成果へと結実させる道具としても必要不可欠です。一方で、シミュレーションの対象の複合化や規模の拡大、精度や効率の向上は年々進歩を遂げつつあります。そこで今回、「シミュレーション」というエレクトロニクス分野の共通的なテーマに関する最先端の研究成果を集め、最近の進展状況を俯瞰できるような特集として、「エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術とその応用の進展」小特集“Special Section on Recent Advances in Simulation Techniques and Their Applications for Electronics”（2024年11月号）の発行を企画しました。皆様からの積極的な御投稿をお願い致します。

1. 対象分野

エレクトロニクス分野におけるシミュレーション技術に関する論文を広く募集します。主な分野は以下の通りですが、これに限定するものではありません。

物理現象（電磁界・光・熱・流体など）のシミュレーション／デバイスシミュレーション／回路シミュレーション／システムシミュレーション／複合（マルチフィジックスなど）シミュレーション／シミュレーションの高精度化技術／シミュレーションの高速化技術／シミュレーションによる最適化技術／シミュレータの各種応用（産業・教育）／シミュレータの開発環境／機械学習・ディープラーニングのシミュレーションへの応用／その他

2. 論文の執筆と取扱い

本小特集では PAPER と BRIEF PAPER を募集します。掲載ページ数は刷り上がりで PAPER は 8 ページが標準、BRIEF PAPER は初回投稿時は最大 4 ページとします。論文の形式等の執筆の詳細は Information for Authors (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。なお、論文誌の査読後の再提出期間（通常は 60 日）を短縮する場合があります。

3. 投稿方法

Web による電子投稿のみ受け付けます。以下の手順で御投稿下さい。

https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx から登録を行って下さい。なお、登録にあたり、“Journal / Section” は、“[Special-ES] Recent Advances in Simulation Techniques and Their Applications for Electronics” を選択して下さい。[Regular-EC] を選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切 2023 年 10 月 21 日（土）

5. 問合せ先

安藤芳晃 電気通信大学大学院情報理工学研究科情報・ネットワーク工学専攻

TEL [042] 443-5160, FAX [042] 443-5160

E-mail : y-ando@uec.ac.jp

6. 小特集編集委員会

編集委員長 君島正幸（アドバンテスト研究所）

編集幹事 安藤芳晃（電通大）、毛塚 敦（電子航法研）

編集委員 井口亜希人（室蘭工大）、岸本誠也（日大）、小寺紗千子（名工大）、武居 周（宮崎大）、陳 春平（神奈川大）、辻 寧英（室蘭工大）、平野拓一（都市大）、Tuptim Angkaew（Chulalongkorn Univ.）、Yih-Peng Chiou（National Taiwan Univ.）、Ilkka Laakso（Aalto Univ.）、Eng Leong Tan（Nanyang Technological Univ.）



【重要なお知らせ】

- Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して頂きます。
- 招待論文を含む全ての著者は、論文が採録となった場合、2024 年 4 月頃に掲載料をお支払い頂くことになります。2024 年 5 月 15 日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。

- ・投稿者に非会員が含まれている場合には、この機会に入会することを勧めます。著者全員が非会員の場合、非会員掲載料が適用されます。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。入会の案内はこちらを御覧ください。〈https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html〉
- ・参考文献の引用論文数はペーパー：30 篇以上，ブリーフペーパー：15 篇以上が必須です。参考文献が少ない投稿論文はリジェクトされますので御注意下さい。
- ・2023 年 8 月号以降に掲載される英文論文誌 C 分冊のすべての論文は，J-STAGE を通じてオープンアクセスとなります。